

# 新学校給食センター建設費に!!

12月定例会は、12月4日から17日までの会期で開かれ、11人が一般質問を行った。  
議案は一般会計補正予算をはじめ24件、請願1件、発議1件を慎重に審議した。

## 総合ボランティアセンター

**Q** 会議室は、誰でも手続きをすれば利用できるのか。

**A** 開館時間であれば、誰でも自由に使えて打ち合わせもでき、無料。常備するコピー機、印刷機、ファックス等の利用は、場合によって実費を頂く。

**Q** 現在のボランティアセンターとの違いと休館日は。

**A** 現在は福祉色が強いが、今後は分野を問わず多様なボランティア活動を支援していく。  
休館日は、日曜、祝日、月曜日を予定している。

## 一般会計補正予算

**Q** 防犯灯をLED化する事業の概要は。

**A** 既設の水銀灯のうち730本をLEDに替える。電気代は年間690万円削減できる。

**Q** 町へ国から交付された地域の元氣臨時交付金の目的は。

**A** 国の補助制度に基づく事業に伴って発生する町負担を軽減する目的。  
本町では新学校給食センター整備事業も交付額の算定根拠になった。

**Q** 三丁公園の用地買収はあと何件残っているか。

**A** 建物が1件、用地が3件で、面積は2950㎡ほどである。

## 靈きゆう自動車利用条例の廃止

**Q** 靈きゆう車の利用は継続できないか。

**A** 民間でできるものは民間でという考え方。

## 議会改革特別委員会を設置しました!

### 目的

議会の活性化、議員の政治倫理向上をめざし、全議員18名参加のもと、

- ① 議員定数
  - ② 政治倫理条例
- について調査研究していきます。

### 構成

定数 18人(全議員)  
委員長 山下享司  
副委員長 成瀬多可子  
なお、昨年12月17日に第1回が開催されました。

## 12月定例会の決まりました! 主な議案

件名		賛成	反対
議案	総合ボランティアセンター条例の制定	17	0
	商業振興条例の制定	17	0
	町税条例の一部改正	16	1
	国民健康保険税条例の一部改正	16	1
	後期高齢者医療に関する条例及び知多都市計画東浦下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正	17	0
	靈きゆう自動車利用条例の廃止	16	1
	一般会計補正予算(第3号)	17	0
請願	町長の給料月額の特例に関する条例の制定	17	0
	介護保険要支援者への保険給付継続のため、国に意見書提出を求める請願	1	16

(賛否に議長は含まない)

# 一般会計補正予算

# 地域の元気臨時交付金を

## 経済建設委員会

### 東浦町

#### 商業振興条例

**Q** どのような総合的施策を行っていくか。

**A** 事業者の経営基盤と商工会の組織基盤の強化、人材育成などを行う。

**Q** 条例の具体策・事業はあるか。

**A** 事業者と商工会の活動に対し、国・県の情報を提供し支援する。移動販売車による買い物弱者のための活動に取り組む。

#### 農業共済

#### 事務組合

**Q** 農業共済事業は、行政でなく農協が行っているのではないか。

**A** 法律に基づいた組織であり、災害対応を考えると農業共済組合が行う。

## 区域を越える

### 路線認定

**Q** 道路の整備等に対する東浦町の費用負担は。

**A** 東海市が、本町地内も含め整備を行うため、町の費用負担はない。

## 文教厚生委員会

### 消費増税による

### 施設利用料改定

**Q** 住民に対する周知はどのようにするか。

**A** 文化センター、体育館等の各施設にチラシ、ポスターを掲示し、広報ひがしうら、ホームページに掲載する。

**Q** 近隣市町の状況は。

**A** 大府市、阿久比町は改正を行う。東海市、美浜町、武豊町は消費税が10%に引き上げ時に改正する。

## 県補助で

### 支え合い事業

**Q** 介護基盤緊急整備等臨時特例基金事業補助金の事業主体及び内容は。

**A** 本補助金は、事業メニューの1つの「地域支えあい体制づくり事業」に対する補助であり、町内のNPO法人 絆(きずな)が事業主体である。主な事業内容として、地域で高齢者を支えて行く指針となる講演会及び勉強会が予定されている。

## 社会福祉

### 医療費の増額

**Q** 障害児通所給付費の補正増額の内容は。

**A** 児童発達支援の利用者増加で、稼働率見込みが85%から100%近くまで伸びたこと、放課後等デイサービスの利用者増加。

## 新学校給食センター

**Q** 学校給食センター運営費補正増の財源内訳は。

**A** 地域の元気臨時交付金5億1千万円余を含め、

国・県支出金7億7千万円余の増で、新学校給食センター建設費に充てる。

## 総務委員会

### 機構改革

**Q** 今回水道部が消滅し建設部上下水道課となるが、建設部の職員の負担が増えるのではないかと。

**A** 課内の調整がよりスムーズになり、事務処理が効率的に進むと考える。

## 一般会計補正予算

**Q** 有価証券売却収入が260万円とあるが、なぜこの時期の補正か。

**A** 昨年度まで債権は5年以下のもので持ちきりで運用していたが、本年度から長期債券での運用を行うこととしたため、今回50日程度の保有で中途売却し利益が出た。



▲ NPO 法人 絆